

HOT話題

陸前高田市と南相馬市から小学生を受入 勝山の自然の中で交流と体験

■7月28日～8月4日 東山いこいの森ほか



7月28日から4日間、岩手県陸前高田市から小学生4名を、8月1日から4日間、福島県南相馬市から小学生8名を受け入れました。平泉寺・野向・村岡小学校の児童と交流し、キャンプやカヌー体験などを楽しみました。

写真上：陸前高田市の子どもたち（魚つかみ）
写真下：南相馬市の子どもたち（カヌー体験）



荒土小学校5年生10名が、6月28日に炭焼き窯に入れた原木を取り出す、炭出し作業を手伝いました。



昔ながらの炭焼き体験 炭焼き窯から炭出し

7月13日

荒土町新道区

福井国体開催に向けて クレイ射撃場視察

7月25日

市役所他

2018年福井国体で、勝山市で開催されるクレイ射撃の会場等について、日本クレイ射撃協会の正式視察がありました。市役所での概要説明の後、野向町牛ヶ谷の県立クレイ射撃場を視察しました。

コミュニティ助成事業で 地区活動備品を整備

大袋区では、宝くじの社会貢献広報事業である（財）自治総合センター「コミュニティ助成事業」の助成を受けて、除雪機や掲示板等を整備しました。



B&Gプール お盆の開館時間短縮

8月14日（火）・15日（水）は、開館時間を短縮します。16日（木）からは通常どおりとなります。

※8月13日（月）は定休日
開館時間▼午後1時～5時
（通常は午後9時30分まで）

生涯学習・スポーツ課

（教育会館1階）

☎88-8114

市職員採用試験の 申込締切が迫っています

申込締切▶8月15日（水）午後5時15分

※詳しくは広報かつやま7月号または市のホームページをご覧ください

☎・☎ 総務課（市役所2階）☎88-1113

電車・バスに乗りつぎ

平成23年度えちぜん鉄道・路線バス利用実績

えちぜん鉄道の利用実績

昨年度の利用者数は323万人で、一昨年より8万人以上の増加となり、開業以来最大の利用者数となりました（図1参照）。
しかし、市内の駅および小舟渡駅での利用者数は昨年度より5000人減少し、15万人を割りました。

えちぜん鉄道の助成制度

電車は、マイカーと比べて人ひとりを運ぶのに発生する二酸化炭素の量が約9分の1ですむなど、「地球にやさしい乗り物」です。
市では、利用促進のために様々な助成制度を設けており（表1参照）、通勤や通学で電車を日常的に利用される方も増えています。

路線バスの現状

現在、市内には広域路線（勝山・大野線・1路線、市内コミュニティバス2路線、市内乗合

路線バス利用実績

タクシー8路線、市内観光バス2路線の計13路線のバスが運行しています。
広域路線（医大線等）や民間路線の廃止に伴い、市内路線の乗合タクシー化を進めましたが、利用者は年々減少しており、運行に必要な行政の負担も増えています（図2参照）。

運転免許証を 自主返納すると

市では、運転免許証を有効期限内に自主返納された高齢者に対して、次の支援を行っています。

- ①バスの無料乗車券の交付
- ②写真付き住民基本台帳カードの無料交付

通勤・通学、通院やお買い物などの際には、ぜひ電車やバスをご利用ください。

環境政策課（市役所2階）
☎88-8104

表1 えちぜん鉄道の助成制度

種類	割引率	補助対象
通学定期券（1か月）	5%	<ul style="list-style-type: none"> 勝山市民 市内に通勤、通学される方
〃（3か月、6か月）	10%	
通勤定期券	5%	<ul style="list-style-type: none"> 市内の駅または小舟渡駅、越前竹原駅で乗降される方
回数券	10%	
団体利用	41%	<ul style="list-style-type: none"> 勝山市民15人以上で構成される団体 ※勝山駅で乗車券を購入し、市内の駅または小舟渡駅、越前竹原駅で乗降される場合

図1 えちぜん鉄道利用者推移

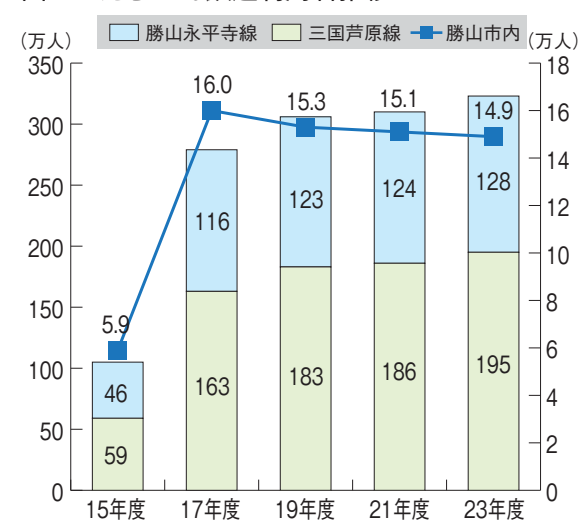
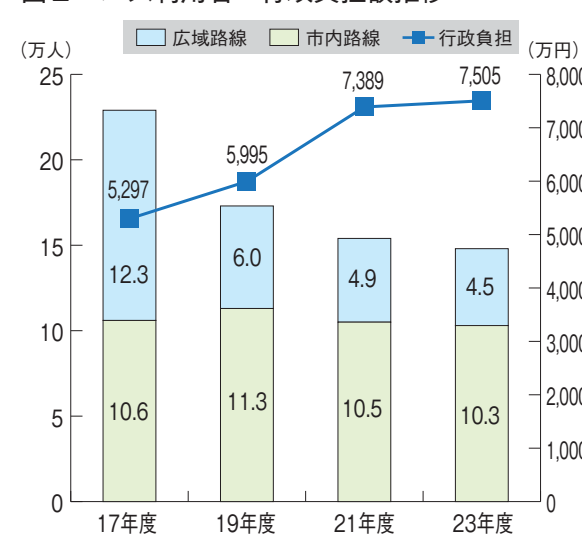


図2 バス利用者・行政負担額推移



えちてつサポーターズクラブ 会員申込み受付中!

年会費▶1,000円/人 ※会員の同居家族は年会費が半額

主な特典▶普通運賃が1割引

※ゴールド会員（65歳以上）は2割引

申込先▶最寄りの有人駅、市役所、各公民館など

☎ えちてつサポーターズクラブ事務局

☎0776-52-8830

親子で行く えち鉄電車基地見学・運転士体験

とき▶8月26日（日）・28日（火）

詳しくは、市のホームページまたは広報かつやま7月お知らせ版をご覧ください

☎ 環境政策課（市役所2階）

☎88-8104

